

児童館・児童クラブの在り方の検討について

1. 目的

『地域の中で地域の子どもたちを見守り育む』という長岡市の児童館・児童クラブの特徴を維持しつつ、時代の変化に対応した持続可能な新たな運営体制を構築し、『子どもたちにとって最善な放課後の居場所を目指す』もの。

2. 背景

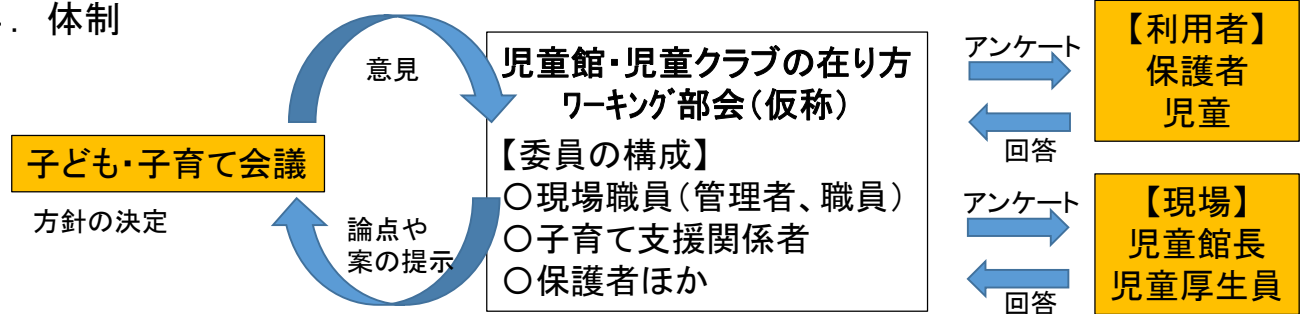
児童館は昭和59年度、児童クラブは平成元年度の開設以来30年以上経過しており、運営方法について、日々、現場（地域）や保護者から様々な相談・意見が寄せられている。

近年、児童館・児童クラブの運營業務を受託している地域コミュニティ組織からなる「コミュニティ運営研究会」からも、地域の担い手不足など、見守りを継続するための課題解決が求められており、市としても「コミュニティ運営研究会」と連携しながら、見直しの準備を進めてきた。

3. 現状と課題【資料 No. 2-2】 下記は課題の一部

- ①子 ども→特性に応じた支援の必要性が増加 など
- ②保 護 者→同じ地域に住む職員への相談のしづらさ など
- ③児童厚生員→人材不足、多様化する保護者対応 など
- ④行 政→日常業務の増加に伴い、①～③の課題解決が進まない など

4. 体制



5. 今後のスケジュール

令和3年度	児童館・児童クラブの在り方について方針検討	
7月19日	子ども・子育て会議（第1回）	児童館・児童クラブの在り方について説明
8月5日	ワーキング部会（第1回）	児童館・児童クラブの在り方について説明
8月（9月）	アンケート実施	対象:関係職員及び利用保護者・児童
10月	ワーキング部会（第2回）	アンケート結果説明・検討
10月	子ども・子育て会議（第2回）	アンケート結果説明
12月	ワーキング部会（第3回）	方針（案）検討
2月	子ども・子育て会議（第3回）	方針決定
令和4年度	見直し計画の検討	
令和5年度	見直しに向けての準備	
令和6年度	運用開始	

